

【11月になりました】

朝晩と日中の寒暖差が大きく体調を崩しやすい季節です。幡多郡内ではインフルエンザが流行していると耳にします。予防をしても罹^{かか}るときは罹りますが、手洗い、うがい、栄養のある食事、規則正しい生活を心掛け元気に過ごしてほしいと思います。夜ふかしや長い時間のゲームは、後から不調を訴える原因になりますので、特に気を付けてください。

今度の土曜日は、人権参観日にもなっています。全員が元気で登校してくれることを願うばかりです。また、一人でも多くの方に参観日にお越しいただきたいです。ご近所の方などで声をかけていただければ幸いです。



【不審者避難訓練と防犯教室】

少し前のことになりますが、10月に不審者避難訓練と防犯教室を行いました。昨年度も不審者避難訓練を行いました。昨年度は、校舎の1階に不審者が現れ、不審者に気付いた校長が対応している間に他の職員が放送をして校舎外へ子ども達を避難させる…というものでした。今年は、2階に上がった不審者に5・6年担任が対応し、支援員が職員室に応援を求め、その間に子ども達は体育館に避難する…ということで実施してみました。もちろん子ども達は何も知りません。5・6年生は、いつもと違う避難経路から不審者に気付かれないよう素早く静かに避難していました。

不審者は手にナイフを持っており、ナイフを手から離すよう促すと、素直にナイフを床に置きました。安心して近づこうとすると、実はもう一つナイフを持っていました。もちろん訓練なのでおもちのナイフですが、あやうく刺されるところでした。不審者役の刑事さんに「武器は1つとは限りませんよ。うかつに近づかないように。」と注意されてしまいました。本当にその通りです！訓練と分かっていたため、油断してしまっただけは大いに反省するところでした。



清水警察庁舎の林さんと下川口駐在所の吉崎さん

左の写真は、避難訓練後に音楽室に集まり、避難訓練についての振り返りをしているところです。子ども達の質問の中に「教室に不審者が入って来たらどうしたらいいですか。」というのがありました。その場合は、教室にある机を不審者との間入れることで、少しでも距離を離すことや身の回りの物を投げる（できるだけ顔をめがける）ことが有効だと教えてもらいました。

実際に不審者に遭遇したときに、訓練通りにできるかどうかは分かりませんが、真剣に話を聞いている子ども達でした。

【避難訓練のふりかえりより】

◎しゃべらないとにげれた。もし、ほんとうにきたら、きょうみたいに、ふしんしゃにみつからないよ
うににげるということがわかった。先生のいうこともわかったのでよかったです。ものをふしんしゃ
になげるということがわかってよかったです。またあったら、きょうやったことをやりたいです。
(1年)

◎今日の避難訓練では一人だけしか不審者がいなかったけど、もしかしたら大人数で来る可能性があ
るので、その時はとがったものやえんぴつを不審者の顔に投げたらいいと知ったので、もし来た時は
ものを投げたり先生の指示にしたがって自分の命を守る行動をしたいです。いざという時は、そんな
勇気もなく足が動かないと思うので、先生の指示をよく聞くことを心がけたいです。
(6年)

不審者避難訓練から3週間後くらいに、今度は防犯教室を行いました。清水警察庁舎からスクールサポーターの濱崎さんが来てくださり、主に「万引き」についての授業をしてくれました。



紙芝居を使って、時々質問を出したりしながら授業は進んでいきました。

万引きしてしまった主人公みかんちゃんの気持ち、我が子が万引きをしてしまった みかんちゃんのお父さん、お母さんの気持ち、万引きされたお店の人の気持ちなど、色々な立場に立って考える場面もありました。また、自分から万引きをすることはなくても、友達や知り合いから誘われたときにどうしたらいいかも考えました。

防犯教室が終わった後、濱崎さんから「下川口小の子どもさんは、みんな真剣に話を聞いてくれたし、どうしたらいいかを一生懸命考えてくれました。とてもいい子達ばかりですね。」と褒めていただきました。



詩（ポエム）のコーナー

あさがおのたねとり

一年

あさがおのたねをとりました。
このまえば、一こしかとれませんでした。
きょうは七こもとれました。
あしたは百ことりたいです。

あさがおのたねとり

二年

あさがおのたね
いっぱいとれたよ
かぞえたら九十五こあった
わたしは、百ことりたかった
あと五こでもくひょうたっせい！
こんどのたねとりでは
五ことりたいです

同じテーマでも
子どもによって書
くことが違って
いて、それぞれに
かわいいですね。
何でもないよう
な日常でも、文に
してみると、素敵
な詩になります。

